

# 安全登山サテライトセミナー

## 国立登山研修所友の会 研究会

# PLUS

参加費無料  
会場120名  
オンライン500名

猪熊隆之



第1部 12時00分～13時20分  
長野県の遭難データから分かる  
気象リスクと安全登山

国内唯一の山岳気象専門会社ヤマテンの代表取締役。中央大学山岳部元監督。国立登山研修所専門調査委員及び講師。「山の日」アンバサダー、カシオ「プロトレック」開発アドバイザー。山に登ること、天気を予想すること、雲を見ることが三度の飯より大好き。登山歴はチョムカンリ（チベット）、剣岳北方稜線冬季全山縦走など。2019年以降は、エベレスト（8,848m）、マナスル（8,163m）など予報依頼の多い山に予報をしながら登頂し、山岳気象の理解を深める。朝日新聞新潟・長野・山梨版で「空の百名山」を連載中。山岳気象大全（山と溪谷社）他、著書多数。「マツコの知らない世界」などにテレビ出演多数。

三戸呂拓也



第2部 13時30分～14時50分  
登山と映像撮影  
～気象予報士のエベレスト登頂を撮る～

1985年大阪府生まれ、長野県大町市育ち。山岳カメラマン。国立登山研修所講師。2024年5月、山岳気象予報士・猪熊氏の撮影でエベレスト（8,848m）に登頂。ガッシャーブルムII（8,035m）、アコカングア（6,960m）、デナリ（6,190m）、エルブルース（5,642m）などに登頂。ニルギリ（7,061m）西面などで高所のバリエーションルート登攀。撮影番組にNHK-BS「グレートトラバース3」、日本テレビ「世界の果てまでイッテQ!」、TBS「クレイジージャーニー」などがある。

石川直樹



第3部 15時00分～16時20分  
ヒマラヤ8000メートル峰  
14座に通った23年間

1977年東京都生まれ。東京藝術大学大学院美術研究科博士後期課程修了。人類学、民俗学などの領域に関心を持ち、辺境から都市まであらゆる場所を旅しながら、作品を発表し続けている。2008年『NEW DIMENSION』（赤々舎）、『POLAR』（リトルモア）により日本写真協会賞新人賞、講談社出版文化賞。2011年『CORONA』（青土社）により土門拳賞。2020年『EVEREST』（CCCメディアハウス）、『まれびと』（小学館）により日本写真協会賞作家賞。2023年東川賞特別作家賞。著書に、開高健ノンフィクション賞を受賞した『最後の冒険家』（集英社）、『地上に星座をつくる』（新潮社）ほか多数。

11:30受付

12:00～16:30

11月16日（日）

株式会社モンベル品川店 2階サロン

QRコード（国立登山研修所HP）  
から申し込みください。



会場参加者には国立登山研修所指導者テキスト「新・高みへのステップ（1～3）」を配布します。

主催：国立登山研修所 友の会

共催：独立行政法人日本スポーツ振興センター国立登山研修所

特別協賛：（株）モンベル （株）ゴールドウイン

お問い合わせ

国立登山研修所

076-482-1211

tozanken-info@jpnssport.go.jp